

法人の理念

キリストの愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人びとの人権を護りその人格の尊厳を尊重します。

今月のねらい

- しいの実** 散歩や戸外あそびで秋の自然に触れ身体を動かしてあそぶことを楽しむ。
- たんぽぽ** 秋の実りや神様からの恵みを感じ、自然の中でゆったり過ごす。
- みず** 友だちと一緒に季節の自然物に触れ、秋の実りに感謝する。
- かぜ** 秋の自然に触れ、興味・関心を持って散歩を楽しむ。
- そら** 友だちと思いや考えを伝え合い、一緒に
- たいよう** 協力してあそぶ楽しさを味わう。

11月の行事

- 10日(月)～21日(金)
平安女学院大学実習生受け入れ
- 11日(火) 保護者会主催お楽しみ会 AM10:00～
- 13日(木) 向上社保育園と交流(そら・たいよう組)
- 17日(月)～18日(火)
明治国際医療大学実習生受け入れ
- 18日(火) 中京子ども大会(たいよう組)
AM9:45～11:15頃
- 19日(水) 収穫感謝祭
- 28日(金) お誕生会

諸費請求お知らせ

25日(火)

エンペイ支払い期日
25日(火)～27日(木)

避難訓練…未定

2025年度

11月園だより

運動会が終わり、子どもたちは少したくましくなったように感じます。秋から冬にバトンタッチするこの季節、園外に出かけ、木の実を集め、澄んだ空気を味わいたくさん自然に触れたいと思います。朝晩は肌寒いですが、ご家庭でも体調には十分気をつけてください。

お誕生日おめでとう



新しいお友だちを紹介します

園外保育(お弁当がいります)

- 12日(水) かぜ組
- 13日(木) そら・たいよう組
- 26日(水) そら・たいよう組

収穫感謝祭について

19日(水)に野菜を持ってきてください。みんなで持ち寄った野菜を飾り、収穫をくださった神様に感謝の祈りを献げます。野菜に触れることを楽しみ、より身近な物になるようにと考えています。その後給食室でも使わせていただきます。

運動会の日には、たくさんの用具運びのお手伝いをありがとうございました。



円町まぶね隣保園
京都市中京区西ノ京北円町50
TEL (075) 462-8829
携帯 (080) 4625-9085(緊急用)
(080) 4625-9065

今月のみことば

「神は愛です。」

ヨハネの手紙Ⅰ 4章10節

子どもたち同士の関わりから、様々な事が起こります。先日、子どもたちの間でこんなやりとりがありました。

トイレの順番待ちの時に、自分の後ろに並んでいるお友だちに「先に行っていていいよ」と声をかけて、順番を譲っている姿がありました。「先に行かせてあげたんだね」と言葉を交わすと「だって、早くトイレに行きたい、って聞こえたから」と。お友だちは「いいの？ありがとう！」と喜んでトイレに駆け込んでいきました。

ほんの数秒のやり取りでしたが、自分の後ろのお友だちのことを気にかけて、必要を知って順番を譲って先に行かせてあげた、その子の優しさを見ました。そして、その場に居合わせた私の心もとても満たされて嬉しい気持ちになりました。

日々の日常の中に優しさが溢れている時、その場所はとても平和で穏やかです。

今月の聖句は「愛する者たち、互いに愛し合いましょう」という言葉から始まります。

愛するということが義務感からではなく、お友だちを思いやる優しい気持ちが自然に出る関係を神様は喜ばれると思います。

保育の中での出来事を通して、彼らの中に神様の姿を見たような気がしました。

「わたしたちが互いに愛し合うならば、神はわたしたちの内にとどまってくださり神の愛がわたしたちの内に全うされるのです」

(ヨハネの手紙Ⅰ 4章12節)

園長 沼津 孝治

苦情解決委員会

- | | |
|---------|----------------------|
| 苦情解決責任者 | 沼津 孝治 |
| 苦情受付担当者 | 松尾 恵美 |
| 第三者委員 | 花岡 尚樹 畑 健次郎
酒井 咲子 |